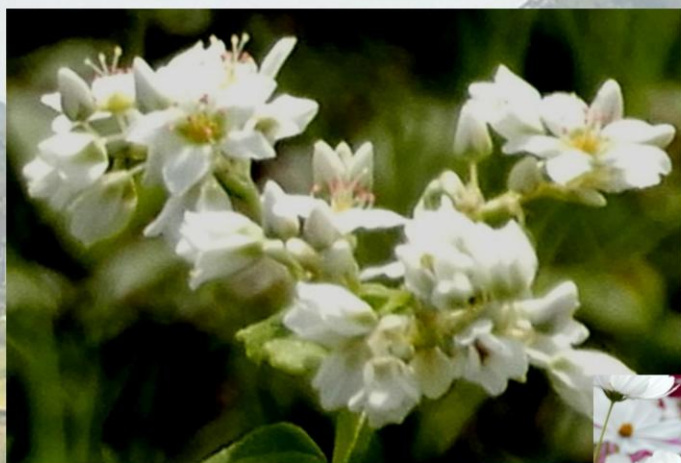


【Photo Album】 2017 実りの秋 東播磨のコスモス畑 2017.10.11.

加古川中流西岸に広がる 志方 & 小野きすみの里のコスモス・蕎麦畑
今年も東播磨 実りの秋の田園を飾るコスモス・ソバの花に出会えました



＜ そばの花 花言葉 ＞
「喜びも悲しみも」「懐かしい思い出」
「あなたを救う幸福」



＜ 秋桜 花言葉 ＞
「調和」「乙女の純真」「謙虚」



加古川中流西岸 小野アルプス・志方城山を背に広がる志方の里のコスモス畑 2017.10.11

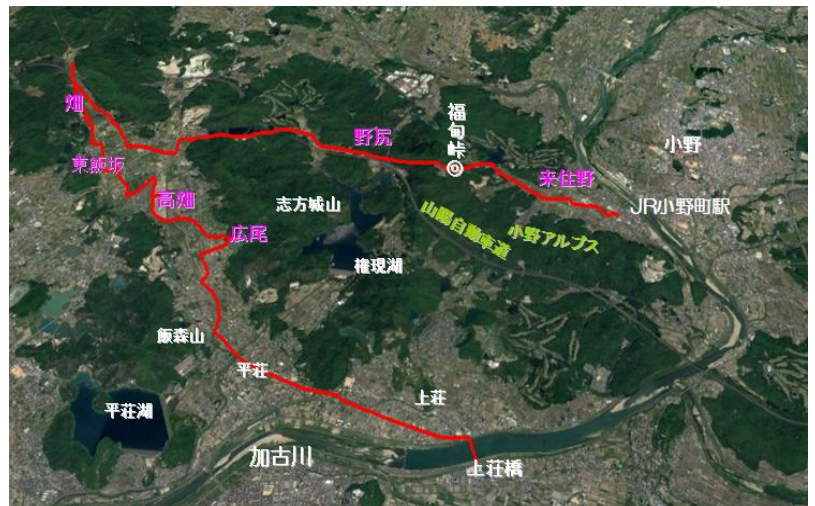


南北を里山に挟まれ、東西に細長く広がる加古川市志方の里の実りの秋 2017.10.11.

近くの総合運動公園のコスモスも「コスモス開花中」の幕が張られ、各地のコスモス便りが新聞やTVから伝えられる10月。実りの秋 秋祭りの記事も目に付く。でも 東京や関東ほどでもないが、9月の暑さ・ギラギラの太陽が嘘のようにぐずつく天気が続く、すっきりとした天気がなかなかやってこない。孫たちの運動会も終わったし、一度 郊外へ出たいとうずうず。今日もすっきりした天気ではないが、田園の実りの秋を見に出たいと原チャリを走らせて、加古川の土手から、志方の里へ コスモスを訪ねる。



加古川を渡って 東播磨の里山が連なる山裾平荘の里を抜けると 城山を背に東西に細長く田園が広がる志方の里。
南北を里山に隔てられて、奥へ広がる黄金色一色の田園が目飛び込んできた。久しぶりの仕方の里。実りの秋を迎えた志方の里は刈入れの真っ最中。黄金色の田園の中に忙しく働く刈り取り機がいくつも見え、その田園の中 遠くピンクに染まった帯がいくつか見える。
集落の休耕田を利用したコスモス畑。
今年も健在である。
毎年志方の里のコスモス畑を巡る私のコース。



- ◎ すぐ北側城山東の山裾に広がる広尾の里のコスモス畑から、志方の田園地帯の中央 高畑・東飯塚のコスモス畑から一番西端 畑の里のコスモス畑から東へ田園地帯の北の縁を戻って、志方の中央から北へ城山の北側 山陽自動車道が走り抜ける山間の志方野尻の里へ。

野尻の山裾は蕎麦の栽培が盛んな里で ほんの一週間ほど蕎麦の花ときれいなコスモスが重なる時期がある。今年はずっとより少し早く訪れたので 昨年は見られなかった蕎麦の花も見られるかもしれないと期待一杯。

- ◎ 野尻の里から城山の北側の山間を東へ 志方(加古川市) と小野市の境 福匂峠を越えて 小野アルプスの山裾 鴨池・来住野へ。福匂峠からは来住野への峠道 四季折々の田園風景がみられるポイントであり、来住野に下ると小野アルプス山裾に広がるソバ畑。白い花がみられるかも・・・。

そして JR 小野町駅にある駅そば「きすみの蕎麦」を食べるのが毎度の締め。

でも 今日は水曜日 残念ながら蕎麦屋は定休日。きすみの蕎麦は次の新蕎麦が出るまでお預け。

- ◎ 帰りは 加古川の土手を上荘橋まで走って、来た道 稲美の田園を抜けて帰ることに。

例年この時期 稲美の道脇にテントが建つ黒豆の枝豆の枝株を買って帰って、今日のビールのつまみに。

期待いっぱい今日一日 2017年志方・小野来住野の里 コスモス探訪のコースが決まり、北の城山の麓の志方広尾の里へ向かう。

【Photo Album】2017 実りの秋 東播磨のコスモス畑 2017.10.11.
加古川中流西岸に広がる 志方 & 小野きすみの里のコスモス・蕎麦畑



1. 志方のシンボル 志方城山の山裾 広尾の里
2. 志方の田園の中央 城山が見下ろす 高畑の里
3. 志方の田園の中央 送電線が渡ってゆく東飯坂の里
4. 城山の北側の山間 蕎麦栽培の里 志方野尻の里
5. 志方と小野の境 福匂峠 実り秋景色
6. 小野アルプスの山裾 そば処 来住野の里 そばの花



1. 南に飯森山が見える志方の里の東入口 志方城山の山裾 広尾の里



南に飯森山が見える志方の郷の東の入り口 広尾の里のコスモス畑 2017.10.11.



2. 志方の田園の中央 城山が見下ろす 高畑の里





3. 志方の田園の中央 送電線が渡ってゆく東飯坂の里



4. 城山の北側 県道166号線沿いの山間 蕎麦栽培の里 志方野尻の里 毎年秋になると 蕎麦とコスモスの花が里を彩る山合いの里



志方城山の北山麓 志方町野尻の里のコスモス畑 2017.10.11.



志方城山の北山麓 志方町野尻の里のコスモス畑 2017.10.11.



東播磨 志方城山の北山麓 志方町野尻の蕎麦畑で 2017.10.11.



東播磨 志方城山の北山麓 山麓自動車道に広がる志方町野尻の蕎麦畑で 2017.10.11.



東播磨 志方城山の北山麓 山麓自動車道に広がる志方町野尻の蕎麦畑で 2017.10.11.



志方城山の北山麓 志方町野尻の里のコスモス畑 2017.10.11.



志方城山の北山麓 志方町野尻の里の蕎麦畑 2017.10.11.

5. 志方と小野の境 福甸峠 実り秋景色

野尻の里から山あいの志方から小野へ抜ける一本道県道 166 号を東へ



東播磨 実りの秋 県道118小野志方線 小野市福甸峠より 2017.10.11.



東播磨 実りの秋 県道118小野志方線 小野市鴨池より来住野を眺める 2017.10.11.

6. 小野アルプスの山裾 そば処 来住野の里 そば畑 & コスモス



小野アルプスを背に小野市来住野の蕎麦畑 2017.10.11.

志方野尻の里から東へ 福甸峠を乗っ越すと小野アルプスの北側
加古川西岸の丘陵地に広がる来住野。JR 加古川線が JR 小野町駅
を経て、加古川に沿って北にさかのぼり、
川の対岸は小野の市街地が広がっている。
この小野アルプスの山裾沿いの丘陵地の田園地帯の中に特産の蕎麦
畑が点在し、白い花が満開。
そして、その向こうには小野アルプスを背景にコスモス畑がありま
した。



東播磨小野市きすみのコスモス畑 2017.10.11.



小野アルプス北麓の田園地に隣接する蕎麦畑とコスモス畑 2017.10.11.



今年は昨年より、5日ほど早かったので、志方の田園は刈入れが始まったばかりで、一面黄金色。その向こうにピンクの帯のコスモス畑の素晴らしい景色を見ることができました。コスモス満開に少し前だったことや休耕田を使ったコスモス畑の場所も少し移動していて、イメージしていたいつもとはちょっと違った景色が見れたのもうれしい。また、少し早かったおかげで 蕎麦の産地 野尻や来住野の里には まだ白い花満開のそば畑が残っていて、そば畑の美しい景色も見ることが出来ました。

毎年新しい発見がある東播磨の秋 今年もうれしいコスモスを訪ねる志方の里でした。

ふっと気になって 蕎麦の花に花言葉があるかと調べてみました。

日本では縄文時代から栽培されてきた「蕎麦」。 その清楚な白い花には そんな生い立ちを象徴する言葉が並んでいました。

また、秋 一面黄金色になった田園のピンクの帯が風にそよぐ。花一輪一輪の個性的な主張はないが、心地よい秋の田園を毎年見せてくれるコスモス。清楚な花に心奪われるうれしい2017実りの秋の訪れです。

2017.10.11.
by Mutsu Nakanishi



＜ そばの花 花言葉 ＞
「喜びも悲しみも」「懐かしい思い出」「あなたを救う幸福」



＜ 秋桜 花言葉 ＞
「調和」「乙女の純真」「謙虚」





志方東飯坂のコスモス畑から眺める志方の田園全貌 2017.10.11.



東播磨 実りの秋 県道118小野志方線 小野市福岡峠より



加古川を西に越えて 志方の郷に入ると黄金色の田園は取り入れの真っ最中 2017.10.11.



秋雨前線の北側は真っ青な澄み渡る青空 2017.11.14.夕 東白川台で



秋の夕焼け 東白川台より 2017.10.11.夕